

専修学校における情報提供等への取組に関するガイドラインに基づく情報提供

松本情報工科専門学校

【1】学校の概要、目標及び計画

校長名	千村 重平
所在地	〒390-0875 松本市城西1-7-1
連絡先	TEL 0263-33-8800 FAX 0263-33-8807
学校の沿革	S61.10 学校法人未来学舎 設置認可
	H18.02 松本国際工科専門学校(旧校名) 開校
	H18.04 工業専門課程 設置
	H24.04 松本情報工科専門学校(校名変更)
本校教育理念	H24.04 情報システム学科 専門学校未来ビジネスカレッジより(移設)
	工業専門課程をもつ学校として「工学を実践する技術者として、社会から期待される知識と技術を持ち、どのような職場でも歓迎される人格を兼ね備えた人材を育成する」を教育理念として掲げている。

【2】各学科等の教育

学科名	自動車整備学科		課程名	工業専門課程(単位制昼間部)			
入学者数	33名(H29年度)	在校生数	51名(H28年度)	収容定員	160名	卒業生数	30名(H28年度)
総授業時数	2,265時間	卒業単位数		専門士付与	H19.2.22～	就職者数	30名(H28年度)
取得資格(H25年度実績)	二級ガソリン自動車整備士 危険物取扱者乙種第4類 低圧電気取扱技能者資格	二級ジーゼル自動車整備士 有機溶剤作業主任者資格 中古自動車査定士資格	二級2輪自動車整備士 ガス溶接、アーク溶接 損害保険募集人資格				
就職内定率	100% (就職者数/就職希望者数)						
主な就職先	トヨタUグループ・松本日産自動車・長野日産自動車・甲信マツダ・スバル信州・長野ダイハツ販売他						

学科名	情報システム学科		課程名	工業専門課程(単位制昼間部)			
入学者数	15名(H29年度)	在校生数	29名(H29年度)	収容定員	80名	卒業生数	22名(H28年度)
総授業時数	1,898時間	卒業単位数	62	専門士付与	H25.1.21～	就職者数	22名(H28年度)
取得資格(H28年度実績)	ITパスポート試験 Microsoft Technology Associate (Network) ワープロ検定1級 Webクリエイター能力認定試験	基本情報技術者試験 表計算検定1級	C言語プログラミング能力認定試験 データベース検定1級 Microsoft Office Specialist Excel 2013				
就職内定率	100% (就職者数/就職希望者数)						
主な就職先	ネクストリンクス・ユリーカ・シグマシステム・東洋システム開発・南安精工・伸光製作所他						

社会人教育(H28年度実績)

種別	講座名称	訓練期間	受入数
求職者支援訓練	Webデザイン科	H28.9.1～H29.1.31(5ヶ月)	19名

【3】教職員

H29.5.9現在

教職員数	校長	教員	講師	事務職員	計
専任	1名	7名		2名	10名
兼任			6名		6名
計	1名	7名	6名	2名	16名

教員の専門性 (専任教員のみ記載)	取得資格	人数	取得資格	人数
	情報系国家資格者	2名		
	教員免許取得者(小・中・高)	2名		
	二級ガソリン自動車整備士	5名		
	二級ジーゼル自動車整備士	5名		
	二級二輪自動車整備士	1名		
	一級小型自動車整備士	1名		
	職業訓練指導員自動車整備科	4名		
	キャリアカウンセラー	1名		
	自動車整備士養成施設一級自動車整備士の養成課程学科及び実習指導員			3名

その他、未記載の取得資格多数

【4】キャリア教育・実践的職業教育・就職支援

キャリア教育	<ul style="list-style-type: none"> 情報システム学科では、1年・2年を通して科目名「キャリアプラン」を実施している。 自動車整備学科では、10月に1週間企業説明会を実施し、スタート時期を明確にしている。 2学科とも科目においては、単なる職業教育でないライフデザインの捉え方、他者とのコミュニケーション、履歴書作成、企業情報の取得方法、面接指導などを実施している。
実践的職業教育	<ul style="list-style-type: none"> 自動車整備学科では例年1年後期までに内定となるため、10月に20社程の関係企業にお願いし、1週間かけて自動車業界の実際（技術的動向を含む）を理解する機会を持っている。また、希望者はディーラーの主催する各種講習会を案内参加している。一部科目では外部企業と連携して実習を行い認定している。 情報システム学科では、ITパスポート取得のために経営戦略等の実際を学習し、内定後は企業からの要請に応じて実習（早期入社研修）を実施している。
就職支援	<ul style="list-style-type: none"> 年2回、全職員が企業担当者役になって就職面接指導を徹底するイベントを開催している。 就職活動を始める前の動機づけとしてハローワーク等の支援で講話を実施している。 就職支援室を設置し、必要な機会に就職相談を実施している。 企業と学生の直接的な繋がり支援のための、担任・保護者・就職課の三者連携図っている。 無料職業紹介事業の認可校として、必要な職業紹介を行っている。

【5】様々な教育活動・教育環境

H29年度実績・予定

学校行事	<p>【学年共通】</p> <p>4月：健康診断、6月：スポーツ大会、7月末～8月下旬：夏休み 9月：前期期末試験、12月末～1月初旬：冬休み、2月～3月：後期期末試験、 2月下旬～3月末：年度末休み</p>
	<p>【1学年】</p> <p>4月：新入生オリエンテーション・入学式、9月：保護者会（個別面談）、 10月：企業説明会（自動車整備学科）、10月：学科研修旅行（情報システム学科1・2年合同）、 12月：就職用健康診断（自動車整備学科）、1月：学科研修旅行（自動車整備学科1・2年合同）</p>
	<p>【2学年】</p> <p>4月：2学年オリエンテーション、12月：卒業旅行（希望者）、3月：卒業式</p>
課外活動	<ul style="list-style-type: none"> 部活動：野球、バスケットの希望者を中心に長野県大会前に結成する場合がある。 サークル活動：ツーリング、スノーボード等希望者が学校の許可を経て活動している。 ボランティア活動：教職員と合同で地域清掃に参加している。
教育環境	<ul style="list-style-type: none"> 全教室、プロジェクター、無線LAN、ネットワークプリンター、ホワイトボードを配備している。 自動車整備学科専用実習棟があり実習は2室を使用しており、時間外も一部利用可能である。 情報システム学科専用実習室があり、1人でパソコンとタブレットの同時に利用できる。

【6】学生の生活支援

学生支援	月に1回の教務会議において、クラスごとに学生動向を把握している。担任はまた学校満足度アンケートの実施や担任からのインシデント報告に従い、副校長を中心とする委員会を開催する。
長期欠席者への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・担任教員の個別面談・学生への電話(メール)連絡 ・担任教員の保護者連絡, 保護者面談 ・学校長・副校長面談 ・個別カウンセリング(学内キャリアコンサルタント, 法人カウンセラー)
その他の学生支援	<ul style="list-style-type: none"> ・アパート・下宿の案内 ・実習設備機器開放制度

【7】学生納付金・修学支援

授業料等納付金の内訳

学科名	入学金	授業料	施設設備費	1年次納入額	2年次納入額	合計
自動車整備学科	¥150,000	¥520,000	¥430,000	¥1,100,000	¥950,000	¥2,050,000
情報システム学科	¥150,000	¥560,000	¥240,000	¥950,000	¥800,000	¥1,750,000

教材費等を含む2年間の総支払額

学科名	1年教材費等	2年教材費等	授業料等納付金	PC等購入額(機種)	総支払額
自動車整備学科	¥180,554	¥148,372	¥2,050,000		¥2,378,926
情報システム学科	¥163,498	¥163,952	¥1,750,000	¥109,000 富士通 LIFEBOOK	¥2,186,450

※年度によって、教材費等は若干の価格変動があります。

修学支援	<p>■特待生入学</p> <p>①特待生(学業優秀および経済的支援による特待生制度)</p> <p>■奨学生入学(特別・一般)</p> <p>学校独自の学費サポート制度</p> <p>①資格・検定支援金制度</p> <p>②家族入学優遇制度</p> <p>③2年次授業料免除制度</p> <p>④学費分納制度</p> <p>■公的機関の奨学金制度・ローン</p> <p>①日本学生支援機構奨学金制度</p> <p>②国の教育ローン(日本政策金融公庫)</p> <p>■未来学舎 提携教育ローン</p> <p>各制度の詳しい情報は、学校HPの【募集要項】ページを参照してください</p>
------	---

【8】学校の財務 学校法人HP 【情報公開】 ページを参照して下さい

【9】学校評価 学校法人HP 【情報公開】 ページを参照して下さい